

あなたの生活と行政をつなぐ

Saku

LIFE
ライフ

別冊

広報佐久
平成28年9月



実施計画（平成29年度～平成31年度）

意見募集

市民の皆さんのご意見をお聞かせください。

市では、徹底した情報公開による市民協働・市民参加型の行政運営を推進するため、本年度策定する実施計画（平成29年度～平成31年度）において、計画として決定する前の段階で、事業化の是非等についてのご意見を市民の皆さんに募集します。

意見募集の趣旨

市では毎年度に実施計画の策定を行っていますが、今年度の計画策定にあたり、「事業を実施すべきか否か」「事業の内容はこれで良いか」等について、市民の皆さんのご意見を募集します。

お寄せいただいたご意見については、市が計画を決定していく際の参考とさせていただき、今後の施策・事業展開に反映させていただきます。

意見を募集する事業

今年度の実施計画策定方針として、以下の項目を重点として位置づけ、事業を実施していくこととしています。

5本の 重点施策

- ①「世界最高健康都市の構築」
- ②「安全安心な子育て支援」
- ③「地域経済の活性化」
- ④「交流人口の創出」
- ⑤「徹底した情報公開による市民参加型市政の実現」

今回意見を募集する事業は、上記の重点施策に該当し、主に新規で実施を検討している事業の中から、7事業を意見募集の対象としています。

留意事項

- ①掲載された事業の内容、時期、事業費などはあくまで検討ベースのものです。このため、事業内容のみならず、事業の実施自体が確定しているものではありません。
- ②今回の意見募集の結果等も踏まえ、実施計画に計上する事業を選別していくこととなります。
- ③社会経済情勢等の変化により、事業によっては今年度実施計画に計上された後、来年度以降の予算編成や実施計画策定の段階で内容等が見直される場合があります。

意見の提出方法

指定の様式はありませんので、任意の様式に「事業番号・事業名」と「ご意見・ご提言」のほか、「氏名」「住所」をご記入いただき、次のいずれかの方法により提出してください。

- 郵送 〒385-8501 佐久市中込3056番地 佐久市役所 企画課宛
- 電子メール kikaku@city.saku.nagano.jp
- ファックス 0267-63-3313
- 直接持参 市役所本庁企画課、各支所総務税務係、各出張所の窓口

※電話及び口頭でご意見をいただくことはできませんので、ご了承ください。

意見の募集期間

8月25日(木)～9月15日(木)

お寄せいただいたご意見の集計結果・回答などについては、今後の広報やホームページに掲載します。

実施計画意見募集事業一覧表

事業番号	1	事業名	災害被災者支援システム整備事業		
5本の重点施策	①世界最高健康都市の構築			担当課	危機管理課
事業の内容	大規模災害が発生した場合に、被災者情報の管理や避難所および避難者情報などの管理を適切に行い、被災者の生活再建に向けて必要となる膨大な行政事務を効率的に行うため、被災者支援システムを導入します。 被災者支援システムの導入および運用 ※初期費用：3,200千円、運営費用：2,100千円／年				
事業の効果	本事業の実施により、り災証明書の発行や避難者の情報、救援物資の管理など様々な行政事務を効率的に行うことができ、迅速かつ的確な被災者支援につながります。				
事業年度	平成29年度～	総事業費	継続的に支出	(うちH29～31年度)	
				(8,200千円)	

事業番号	2	事業名	佐久市公衆無線LAN整備事業		
5本の重点施策	①世界最高健康都市の構築			担当課	広報情報課
事業の内容	市内公共施設を対象に公衆無線LAN（Wi-Fi）を整備します。 Wi-Fiアクセスポイントの設置および運用 ※初期費用：75,500千円、運営費用：6,400千円／年				
事業の効果	本事業の実施により、災害時には、迅速な安否情報の伝達や災害・防災情報の収集が期待でき、災害対策の強化につながります。 また、平常時には、観光情報などを快適に取得・発信することができます。				
事業年度	平成29年度～	総事業費	継続的に支出	(うちH29～31年度)	
				(89,300千円)	

事業番号	3	事業名	おたふくかぜワクチンの任意接種費用助成事業		
5本の重点施策	②安全安心な子育て支援			担当課	健康づくり推進課
事業の内容	おたふくかぜは、感染力が強く、4～5年ごとに大規模な流行感染を繰り返すことから、ワクチンの任意接種を希望する1歳児の接種費用の一部を助成します。 （国において定期接種化とされた時点で事業終了とします。） ・一人当たり助成額：3,000円				
事業の効果	本事業の実施により、接種者数の増加を図ることで、おたふくかぜのまん延防止につながります。また、おたふくかぜ感染による症状の軽減や難治性難聴などの合併症の発生を減少させることができます。				
事業年度	平成29年度～	総事業費	継続的に支出	(うちH29～31年度)	
				(6,900千円)	

事業番号	4	事業名	佐久市果樹産地活性化推進事業		
5本の重点施策	③地域経済の活性化			担当課	農政課
事業の内容	果樹団地の整備にあたり、苗木や施設などの導入経費に対し支援を行います。 ・りんご・ももの苗木購入（中佐都地区）に対する補助 ：1／10以内 ・りんごの苗木購入・いちごなどの栽培用施設の整備（佐久南地区）に対する補助 ：1／10以内				
事業の効果	本事業の実施により、市内の果樹農業者の園地管理および作業の効率化や果樹生産量の拡大が図られ、果樹生産振興につながります。				
事業年度	平成29年度	総事業費	4,300千円	(うちH29～31年度)	
				(4,300千円)	

事業番号	5	事業名	水田鮎生産拡大事業		
5本の重点施策	③地域経済の活性化			担当課	農政課
事業の内容	新たな生産者や後継者が安心してフナの飼育に取り組める環境の整備・支援や、水田でのフナの飼育の歴史や食文化の啓発を行います。 ・フナの生態や飼育管理技術についての講習会の開催 ・モデル水田の整備と養魚池などの管理 ・フナの産卵に必要なバイカモの生育環境の整備 ・飼育可能な池や水田を把握するための調査の実施 ・市内小学生向けの教材の作成				
事業の効果	本事業の実施により、フナ生産者の確保が図られ、フナ生産の活性化につながります。				
事業年度	平成29年度～	総事業費	継続的に支出	(うちH29～31年度)	
				(2,300千円)	

事業番号	6	事業名	就学支援事業		
5本の重点施策	②安全安心な子育て支援			担当課	学校教育課
事業の内容	障がいのある就学予定者（満3歳以上）への就学相談および児童生徒に対する教育支援を行う就学支援専門員を1名増員します。 ・就学支援専門員：4名→5名（1名増員）				
事業の効果	本事業の実施により、障がいのある児童生徒などの就学や教育における悩みにきめ細かく対応ができ、より安心して子育てができる支援体制の整備につながります。				
事業年度	平成29年度～	総事業費	継続的に支出	(うちH29～31年度)	
				(26,700千円)	

事業番号	7	事業名	佐久市立国保浅間総合病院機能強化施設整備事業		
5本の重点施策	①世界最高健康都市の構築		担当課	浅間総合病院総務課	
事業の内容	平成28年度末の第二次整備事業の完了に伴い、東棟および南棟の一部機能の新中央棟への移転などにより発生する各棟の空きスペースの有効活用を図るため、病院機能の強化に向けた施設の整備を実施します。 ・東棟の機能を全て南棟に移転後、東棟を解体し、跡地に立体駐車場を建設 ・健康診断エリアやリハビリエリアの拡充を含めた南棟の改修工事を実施				
事業の効果	本事業の実施により、施設の維持管理費用が縮減され、経営の安定化が図られることにより、地域住民のニーズに応じた良質な医療サービスの提供につながります。また、都市計画道路相生大手線（浅間総合病院北側道路）の事業計画もあることから、病院利用者の更なる利便性の向上が図られるとともに、病院を核とした地域の活性化につながります。				
事業年度	平成31年度～	総事業費	継続的に支出	(うちH29～31年度)	
				(1,000千円)	